

FUJIEDA ROTARY CLUB

藤枝ロータリークラブ会報

事務局：藤枝市青木1-9-16 TEL 054-647-2300 FAX 054-647-2040
例会：毎週水曜日 小杉苑 藤枝市青木2-2-48 TEL 054-641-3321

会長：松葉隆夫 副会長：石垣善康 幹事：増田國衛 副幹事：酒向謙次

第1822回

<ソング>君が代・奉仕の理想
<ソングリーダー> 縣 博幸君



2009-2010年度 RIテーマ

ロータリーの未来は
アナタの手に

ジョン・ケリー



向日葵

写真提供：櫻井龍太君

会長報告 藤枝南RC 池ヶ谷 勇君

RIはやたらと会員拡大を言っておりますが、ロータリーは「数は力なり」ではないと思っております。確かに慈善事業等に資金は必要ですが、この事はロータリーの本質からはずれた考えです。ロータリークラブは慈善事業団体ではありません。会員は自分の職業のエキスパートであり、職業に自信と誇りを持った人を選ぶべきです。ただ安易に会員拡大にはすれば退会者も増えるでしょうし、何より濁流に散る花びらのような会になってしまうと危惧します。

幹事報告 藤枝南RC 飯田 敏之君

- 派遣学生帰国報告会と受入学生ホームカントリー紹介のご案内が青少年交換小委員会より届いております。
- 国際ロータリー第2620地区ローターアクト第36回 アクトの日登録の御案内が島田ローターアクトクラブより届いております

出席報告 後藤 功君

本日のホームクラブ出席者	前回の補正出席者
31 / 41 75.61%	32 / 41 78.05%

(1)欠席者(事前連絡とメイクアップをどうぞ)
春原君 平君 飯塚君 板倉君 落合君
鈴木舜君 仲田晃君 水野君 望月志君 山田君

ビジター

飯田 祥雄ガバナー
益田 昇ガバナー補佐

折笠 浩二地区副幹事

スマイルBOX

- 今月21日に夫婦揃って誕生日を迎えます。珍しいケースだと思いますが、お陰様で誕生日に係わるトラブルは今迄はゼロ。まあ、その代わり私の出費も確実に増えましたが。(苦笑)これからも仲良く元気に一つ一つ年を重ねて行きたいと思っております。今度は有難うございました。

平 和則君

スマイル累計額 374,000円

ガバナー公式訪問合同例会

飯田祥雄ガバナー



両クラブの意欲的増強について参考までに少し提案させていただきます。

一つは地域の小中学校の役員をされた方々に着目して引き続き社会活動の場としてロータリークラブを提案なさっては如何か、という事です。子どもさんの卒業と共にPTAも卒業になる訳ですが、男女混成の社会活動の経験者ですから可能性の非常に高い若い人材だと思います。

次に女性会員の増強についての提案です。7月26日の甲府での会員増強維持セミナーでも女性会員から単に数合わせのための増強が歓迎できないとの発言がありました。そこで私の所属する「甲

府シティーロータリークラブ」の話を聞いて頂きたいと思います。

私達のクラブは18年前に甲府市に現存する5つのクラブの有志達が、夜間例会と女性会員受け入れを特色とする新しいロータリークラブを創立する、としてスタートしました。最初から7人の女性会員を確保しました。その後若干の増減はありましたが、現在も女性会員の数は7人です。女性の会長経験者は3人、幹事経験者が1人で、皆さん活発に活動しております。初めて女性会員を受け入れる時には2~3人一挙に入会してもらうと定着率が高いこと、女性会員が紹介した女性会員の定着率も高いことを申し添えておきます。

釈迦に説法ですが私達ロータリアンにとって会員増強は職業奉仕の大切なひとつの手法です。

先輩のお言葉の中に「ロータリークラブは世評の良い社会人で立派に職業活動を行っている人達の集まりだから、入会することによって、自分もその人達の仲間に入ることが出来る。ロータリークラブに入会することは宝の山に入ることなのだ」と言う平易な言葉ながら強く胸を打つものがあります。

私はこの宝の山という言葉に大変意味深いものを感じています。ロータリークラブに入れば沢山の宝がある、転がっている、しかしそれに気付いて、又勤めてこれを拾わなければ我がものにはならないのです。だからロータリーの中でよき友を得ることが必要なのだと言外に教えてくれていると思います。

今R Iや財団は盛んに拡大や増強を求めています。このことが集めることが出来る資金の大きさに関係するので、不況下で会社の安定、補強に苦労している私達は若干の違和感を持つことがあるかも知れません。しかし私達の増強活動にはロータリアンとしての基本的な理念である職業奉仕を実践するという意味があることを再確認したいと思います。私達にはこれが第一のテーマなのです。

R Iはポリオプラス、水問題、保健と飢餓救済、識字率向上という奉仕活動としての評価が高いのですが、大きな資金の必要な長期計画に取り組んでいますから、増強はR Iにとって大変重要なテーマで

あることは理解したいと思います。しかし私達ロータリアンにとってそれは第二義の効果である、と整理して職業奉仕を推進しましょう。

私達ロータリアンは職業人として強い倫理意識を持ち、高い道德律を守りながら自分の職業に精励して、自分と家族、並びに、部下達、仲間達の生活を安定させ、職場を発展させると言う基本的な義務を達成しなければなりません。その上で更に加えることが出来た職業の成果をもって近隣など縁の繋がる人たちにも幸せを分かちつという奉仕の心を忘れない良き社会人であることを求められています。

現在のように厳しい社会状況の下では、私達は努めてこれを語り実行することが重要です。このことによって、私達は達成感、充実感を高めることが出来ますし、共に行動する友人としての連帯感を持つことが出来ます。安定感を持ち幸福を思うことが出来ます。頑張りましょう。



(担当 / 櫻井)